

日光集落支援員活動レポート

日光地区協議会事業部会の主催で白水川河川公園の草刈作業が6月5日（日）に行われました。合わせて農村広場法面の草刈作業も実施していただきました。

この作業は、鳥取県西部総合事務所とスーパーボランティア活動の協定を結び、年2回の河川清掃をするものです。

今年は、昨年より1週間遅い時期の作業だったので草の量が多かったですが、地元住民の方と日光地区内で工事中の企業の方等、大勢の人に参加頂き、例年よりかなり早く清流の見える河川公園になりました。参加された皆さま、ご協力ありがとうございました。 遠藤 俊寛



ほうき てとネット だよ

地域の皆様に支えられて 活動をしています

溝口小学校のボランティア支援活動は、新型コロナウイルス感染対策のため、4月のボランティア交流会が中止となりましたが、5月以降は実施できるようになりました。1学期の活動の中から2つの支援活動を紹介させていただきます。

5月の運動会前の環境整備として、校庭の草刈り作業を伯耆町老人クラブ連合会の18名の皆様で行っていただきました。児童の登校前の早朝から、広い校庭の周囲に茂った雑草をきれいにしていただき、運動会の当日は気持ちよく取り組むことができました。

登校時の安全見守りは毎日行っていただいています。溝口駅前だけでなく、学校までの各交差点や集落ごとに多くの皆様にお世話になっています。この日も子供たちは元気な声で挨拶し、お礼の気持ちを伝えていました。

多くのボランティア登録をされている皆様に支えられ、年間約30の支援活動を予定しています。地域と共にある学校づくりに、これからもよろしくお願ひします。



老人クラブ連合会の皆様



登校時の安全見守り

問い合わせ先 溝口小学校 TEL 0859-62-1011

和牛農家さん
応援コラム

栄冠目指して

～全共まであとモ～73日～



第12回大会マスコットキャラクター
かごうしママ

和牛オリンピックではどんなことを審査するの？

和牛オリンピックと呼ばれる全国和牛能力共進会（以下、全共）の第12回鹿児島大会まで100日をきりました。今回は、全共の審査内容についてお伝えします。

全国の優秀な和牛を一堂に集めて、改良の成果やその優秀性を競う大会である全共では、3つの部、9つの区に分かれて審査が行われます。

3つの部とは雄牛・雌牛の体型の良さなど、改良の成果を月齢別に審査する「種牛の部」と、枝肉の状態で肉質を審査する「肉牛の部」、今回の鹿児島大会から新設された「高校及び農業大学の部」です。

種牛の部では、いかに優れた牛を生み育てることができる牛であるかという観点から体つきや姿勢、毛並み、栄養適度などについて、肉牛の部では肉量・肉質・脂肪の質などについて、細かい審査基準が設けられています。これらの厳しい審査の上で良い成績を得ると、優秀な和牛として日本中から認められるのです。

7月末には鳥取県の最終予選が実施される予定で、ついに全共に出場する和牛が決まります。鳥取県からは各区1頭（群）ずつ、計21頭の和牛が全共へ出場することができます。

鳥取県からどの和牛が出場することになるのか、楽しみですね。

モ～すぐ鳥取県代表が
決まります！

